

令和 7 年 2 月 7 日

豊橋市長 長坂 尚登 様

所在地 愛知県安城市御幸本町 7 番 9 号
名 称 愛知ネット・豊橋市シルバー人材センター共同体
代表者 愛知ネット理事長 天野 竹行

令和 7 年度事業計画書について

令和 7 年度豊橋市青少年センター事業計画書を別紙のとおり提出します。

豊橋市教育委員会 教育部
生涯学習課 御中

令和 7 年度

豊橋市青少年センター事業計画書

指定管理者

愛知ネット・豊橋市シルバー人材センター共同体

目 次

1. はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
2. 基本方針
3. 活動方針
4. 令和7年度の目標
5. 具体的な取り組み・・・・・・・・・・ P2
6. 危機管理対策
7. 令和7年度主催事業・・・・・・・・・・ P3
 - (1) 愛知ネット企画事業
 - (2) シルバー人材センター企画事業・・・・・・・・ P4
8. 令和7年度収支計画・・・・・・・・・・ P5

1. はじめに

2011年に豊橋市青少年センターの指定管理を受託してから丸14年経過しました。そして新たな3年間の指定管理の初年度を、滞りなく終えることができました。令和7年度もこれまでの実績を活かしながら、様々なことを見直し、より利用者に満足していただける施設運営に取り組んでいきます。

2. 基本方針

青少年の健全育成に資する事業の実施や体験の場の提供を通じて、子ども・若者と大人が、より豊かな人間関係を築き、ともに支え合い、育ち合うことができる社会の実現に貢献します。青少年個人、グループ及び青少年団体の交友と研さんの場として提供し、研修及び団体活動の促進を支援します。

設置目的に沿った年齢層の利用を促すことに加えて、社会教育施設として広く市民の利用を図っていきます。

3. 活動方針

(1) 多彩で魅力的な事業を実施して青少年の健全育成に貢献します

青少年層はもちろんのことそれを取り巻く指導者や親世代、祖父母世代等、多世代に向けた事業を実施します。

(2) 関係機関や市民等と積極的に連携・協働しオール豊橋での育成実現に貢献します

当施設に設置されている様々な専門機関や団体と連携を密にし、地域住民や他の市民活動センター、社会教育施設等とも連携します。

(3) 利用者満足度の高いサービスと積極的な広報活動を実施して利用促進を図ります

利用者からの意見・要望に常に耳を傾け、より良い主催事業や、施設の利便性の向上、快適性の向上などに取り組みます。

(4) 公の施設として公平性・平等性・安全性を確保します

すべての市民に平等かつ公平な管理運営を行います。日頃から施設設備の安全点検、不審者の出入りや危険な利用行為等の警戒を万全に行います。

(5) 行政の代行者として高いコンプライアンス意識を徹底します

当施設に関連する条例・施行規則、管理運営にかかわる法令等をはじめ、個人情報保護法や豊橋市の情報公開条例等も遵守します。

4. 令和7年度の目標

- ・利用者ニーズに即した企画と情報発信の工夫
- ・市内高校、大学への働きかけとシルバー人材の活用
- ・青少年団体への情報発信や情報交換の支援



年間利用者数	53,000 人
主催事業参加者数	2,000 人
利用者満足度	100%

5. 具体的な取り組み

(1) 青少年が視野を広げて新たなことに挑戦する機会をつくります

青少年が少しでも視野を広げて新たなことに挑む場を作り、人間関係を広げる機会を提供します。交流促進、共育、指導者育成、地域課題解決に視点を当てた様々な事業・講座を開催します。

年間講座イベント数	45
新規講座数	6
年間延べ開催数	163回

(2) 新たなリーダーやボランティアを育成します

イベントに参画しボランティアの心構え等を学ぶ「センター・ボランティア・スタッフ」の活動、愛知県レクリエーション協会と協力して進める「レクリエーション・インストラクター養成講座」を積極的に進めます。

(3) 青少年育成団体の活動を支援します

青少年団体へ活動の場を提供するだけでなく、情報紙や掲示物を通して団体の活動紹介をしたり、センターフェスティバル等で直接発表したりできるようにします。また、生涯学習課の協力を得て「青少年団体会議」を開催し、各団体の現状、課題、成功事例等の情報交換の場とします。

(4) 多様な方法によって利用者ニーズを収集して取り組みに反映させます

多様な利用者のニーズを、アンケートの実施や、日常業務の中で要望をヒアリングしたりすることで、できる限りの確に把握、分析、検討し改善します。また、講座ごとにアンケートを行い、その結果を講師に送付し、今後の講座のあり方の参考になるようにします。

(5) ホスピタリティある来館者対応をします

様々な目的で来館する利用者がそれぞれの目的が的確に達成できるよう、職員は単なる管理人ではなく、来館者のよき理解者であり相談者であることを心がけます。

(6) 情報の幅広い提供によって認知度アップを図ります

より多くの方に当施設のことを知ってもらえるように、多様な媒体を活用して幅広い情報発信を行い、認知度を高めていきます。

6. 危機管理対策

事故や災害等の発生時には、利用者の安全確保を最優先に、迅速かつ適切に初期対応を行い、被害を最小限に食い止めることができるよう平時よりの備えを大切にします。

災害発生時の配置体制、役割、手順、連絡先等を明確にしたマニュアルを常備し、迅速で適切な活動が行えるように、年2回の「消防計画」に基づいた消火訓練と役割確認のための防災訓練を実施します。

日常的な巡回点検で破損状況等を把握し、迅速に対策を講じることによって施設設備の安全を確保します。施設設備の機能に異常が生じてから処置をする事後保全ではなく、長期的な視野に立って施設設備を点検し、機能、性能の状況を確認し、不具合が発生する前に適切な処置をする予防保全を取入れていきます。

7. 令和7年度主催事業

主催事業については、令和6年度の実績を踏まえ、新たな発想を盛り込んで計画を立てました。青少年の利用を促進するために、青少年が興味を示すような内容や情報発信の方法を工夫していきます。

(1) 愛知ネット企画事業

青少年及び一般市民が新たなことに挑戦し、自らの趣味や生きがいを見出すきっかけとなるような講座を開講します。新たな利用者を発掘し、より多くの人に青少年センターを利用してもらう機会となるような講座を実施します。

なお、参加費はこれまで1回あたり200円としてきましたが、次年度は300円とします。小学生対象の事業は1回あたり100円で据え置きます。

◆新規事業

1) ジュニアチャレンジ講座

- ① 科学教室：夏休み中に、子どもたちの理科学的な好奇心を刺激するような科学実験を行う。今回は「光」をテーマとした探求を行う。

2) どきどき挑戦講座

- ① なんちゃってマジシャンになろう：場を和ませたり、催しの際の出し物になったりするような簡単な手品を習得する。
- ② 楽しいボクササイズ：ボクシングの基本技術をベースにしたスポーツエクササイズで、全身を使う運動。やや負荷のかかる運動を導入する。

3) 防災講座

- ①学防災：小学生が防災に関心を持ち、自分たちができることを楽しく学ぶ。
- ②これから始める防災：防災意識を高め、日頃から備えておくべきこと、知っておくと便利なことなどについて学び合う。

事業名	主な対象	事業内容	講座名	実施日					回	時間	定員	場所	参加費	
ジュニア チャレンジ 講座	小学生	小学生が主に夏休み、冬休みを利用して身近なスポーツ、科学、音楽にふれるきっかけとなる講座	走り方教室 短距離	4.26	5.10					2	9:30～11:00	20	運動広場・体育室	200
			Jr. バドミントン	5.24	5.31	6.7	6.14	6.21		5	10:00～11:30	20	体育室	1000
			ポスター教室 3・4年	7.20	7.21	7.23	7.24			8	10:00～12:00	10	第3研修室	200
			ポスター教室 5・6年	7.20	7.21	7.23	7.24				13:30～15:30	15	第3研修室	
			科学教室 ①	8.2						1	10:00～11:30	20組	大研修室	300
			手作り電池教室	8.5						1	10:00～11:30	20	大研修室	100
			科学教室 ②	8.9						1	10:00～11:30	20組	大研修室	300
			和太鼓	8.16	8.17	8.23	8.24			4	10:00～11:30	10	音楽室	400
			走り方教室 長距離	11.1	11.15					2	9:30～11:00	20	運動広場・体育室	200
			Jr. 卓球	12.24	12.25	12.26	12.28			4	10:00～11:30	20	体育室	600
どきどき 挑戦講座	一般	興味ある活動を体験し、趣味を広げるきっかけとする講座	やさしいパステル和アート	5.8	5.15	5.22				3	10:00～11:30	15	第3研修室	1000
			やさしいヨガ 春	5.9	5.16	5.23	5.30	6.6	6.13	6	13:30～15:00	15	多目的室	1800
			はじめての水彩画	8.5	8.19	9.2	9.30	10.7	10.21	6	13:00～15:00	10	第3研修室	1800
			楽しいズンバ	9.3	9.10	9.17	9.24	10.1	10.8	6	10:00～11:30	30	大研修室	1800
			はじめてのペーパークイリング	10.16	10.23	10.30	11.6			4	10:00～11:30	10	第3研修室	2000
			オカリナ	10.10	10.17	10.24	10.31	11.7	11.14	6	13:30～15:00	15	音楽室	1800
			なんちゃってマジシャンになろう	11.29	12.6	12.13				3	13:30～15:00	10	第4研修室	900
			楽しいボクササイズ	1.14	1.21	1.28	2.4	2.11	2.18	6	10:30～11:30	25	大研修室	1800
			やさしいヨガ 冬	1.16	1.23	1.30	2.6	2.13	2.20	6	13:30～15:00	15	多目的室	1800

事業名	主な対象	事業内容	講座名	実施日							回	時間	定員	場所	参加費
四季の行事教室	小学生と保護者	日本の四季を感じさせる伝統行事を踏まえた親子参加の講座	子どもの日のつどい	4. 27							1	13:00～15:00	10組	大研修室	100
			七夕のつどい	7. 5							1	13:00～15:00	10組	大研修室	100
			お月見のつどい	10. 4							1	13:00～15:00	10組	大研修室	100
			クリスマスのつどい	12. 14							1	13:00～15:00	10組	大研修室	100
青年講座	青年一般	年齢を問わず挑戦できるスポーツ講座	初級ジャズダンス	7. 11	7. 18	7. 25	8. 1	8. 8	8. 15		6	19:30～21:00	15	大研修室	1800
			U30ヒップホップダンス	7. 26	8. 2	8. 9	8. 16				4	14:00～15:30	15	大研修室	1200
			ラージボール卓球	5. 14	5. 21	5. 28	6. 4	6. 11	6. 18		6	19:30～21:00	20	体育室	1800
			硬式卓球	10. 22	10. 29	11. 5	11. 12	11. 19	11. 26		6	19:30～21:00	20	体育室	1800
			ヒップホップ	1. 17	1. 24	1. 31	2. 7	2. 14	2. 21		6	19:30～21:00	15	大研修室	1800
防災講座	一般	「避難所開設時の運営方法」などを通して、防災意識の向上を図る講座	防災体験講座	6. 8							1	10:00～12:00	40	ロビー	無料
	小学生		学防災	8. 31							1	10:00～12:00	40	第5研修室	無料
	一般		これから始める防災	12. 7							1	10:00～12:00	40	第5研修室	無料
その他		レクリエーション指導者育成講座	レクリエーション・インストラクター養成講座	5. 18	6. 1	6. 15	6. 29	7. 13	7. 27		35	9:10～16:05 80分講座 1日4コマ	15	大研修室	7,000
				8. 10	9. 7	9. 21									
		催事、展示	スペシャルウィークス	11. 22	11. 23						4	11/11～11/23	展示、11/22、23催事	検討中	
		ボランティア育成事業	ボラスタ事業説明会	5. 25							1	13:30～14:15	無	喫茶室	無料

(2) シルバー人材センター企画事業

シルバー人材センター会員の知識・技術やネットワークを活かした事業を企画し、青少年を中心に幅広い市民が参加できる事業を展開する。

◆新規事業

1) ちょこっと講座

① 子どもラッピング：包装紙を使っていろいろなものを美しく包むコツを学ぶ。

事業名	主な対象	事業の内容等	講座名	定員	回数	実施日	参加費
ちょこっと講座	小3以下	子どもから大人まで気軽に参加できる簡単講座。休日や夏休みに開催する。	昔のあそび	20組	2	5. 3 12. 21	100
	全世代		生け花	20	1	6. 1	500
	全世代		絵手紙	10	2	6. 22 1. 25	200
	小3～小6		習字	30	2	7. 29 午前午後	100
	小学生		流しそうめんセットづくり	10	1	8. 13	1000
	小学生		子どもラッピング	10	1	8. 20	200
	全世代		筆ペンで名前書き	20	2	11. 30 午前午後	200
	全世代		ミニ門松づくり	15	1	12. 21	1000
	全世代		バスボムでリラックスしよう	10	1	2. 22	500
ジュニアチャレンジ講座	小学生	小学生が新たな挑戦をする。	将棋	10	2	8. 27 8. 28	200

8. 令和7年度収支計画

収支予算書

(単位：千円)

区 分		金 額
収 入	指定管理料	41,100
	自主事業	400
	その他（病児保育室等電気代、自販機）	780
収入合計		42,280

区 分	内 訳	金 額
支 出	1) 人件費	給与、手当、一般管理費を含む 26,240
	2) 需用費	消耗品費 500
		印刷費 80
		光熱水費 5,100
		燃料費 70
		営繕費 500
	3) 役務費	通信運搬費 150
		手数料 10
		保険料 110
	4) 委託料	施設維持管理費 6,400
	5) 賃借料	使用料、リース料 120
	6) 事業費	講座 1,200
		派遣事業 200
	7) 公租公課	1,600
支出合計		42,280